

福島ロータリークラブ会報 vol. 39

2026.6.25 Thu

Rotary



よいことのために
手を取りあおう

【例会場】福島市野田町1丁目10-41 エルティ
【例会日】木曜日 12:30
【事務所】福島市万世町2-5 福島銀行本店内9F
【TEL】024-536-1010 【FAX】024-536-1011
【mail】f-rotary@guitar.ocn.ne.jp info@f-rotary.com

■ <https://www.f-rotary.com/>



【ホームページ】



【Facebook】

会長あいさつ



2025-26年度会長 佐藤美奈子

皆様こんばんは。ただ今ご挨拶を頂戴いたしましたNHK福島放送局局長 塩塚圭輔会員には、会長としてTENの会を盛り上げていただいたほか、今年度は職場訪問例会でも普段見ることのできないNHKのスタジオも見せていただくなど大変お世話になりました。そして、長谷部一雄会員には長きにわたり、米山記念奨学会委員会などで福島RCを支えていただき、毎例会ニコニコの横で長谷部会員のお顔を拝見しお話しすることを楽しみにされていた会員の皆様も多かったのではないかと思います。塩塚会員、長谷部会員、ありがとうございます。お二人の今後益々のご活躍、ご健勝を祈念いたします。

さて、今日は、皆さまにとっても嬉しいご報告をさせていただきます。先週、福島東稜高等学校インターアクトクラブの「グローバル探究発表会」が開催されました。例会で福島東稜高等学校の生徒さんが発表された、被災地へ送られる千羽鶴のお話を覚えていらっしゃるでしょうか。昨年の第1回グローバル探究発表会で私が特に心を動かされたのが、千羽鶴について発表された1年生の生徒さんで、多くの方に聞いていただきたいと思い、例会での発表をお願いしました。例会での発表も大変素晴らしいものでしたが、先週の第2回目のグローバル探究発表会ではさらに工夫を凝らした資料も作成され、新たな提案もされるなど、聞き手の方たちに問いかけながら、原稿なしで、堂々と発表されました。その姿に、私は大きな感動を覚えました。例会での発表を終えたあと、彼は、「次は、企業のコンテストに応募します」とお話ししてくださいましたが、今回、その思いを見事に行動に移され、近畿大学主催の「高校生ビジネスアイデアコンテスト START LINE PITCH 2026」に応募されたそうです。このコンテストは全国の高校生を対象に、「こんなサービスがあったら社会はもっと良くなる」「こんな仕組みがあったらいい」というアイデアを提案し、社会課題の解決に挑戦するコンテストです。8月中旬に開催されるコンテストのファイナリスト10組に選ばれるのは大変狭き門だそうですが、何よりも、自ら一歩踏み出して挑戦されたことが、私にとって大変嬉しい出来事でした。

ロータリークラブで発表する機会を得て、その際に会員の皆さまからいただいた温かい励ましの一言ひとことが、大きな力になったようです。その挑戦する姿に私は、心から拍手とエールを送りたいと思います。そして、これからも夢に向かって歩み続けていただきたいと願っています。

私たち大人にとっては小さなきっかけに思えることでも、若い人たちにとっては人生を大きく動かす経験になることがあります。高校生が、企業のトップの前で、自分の考えを発表することは、とても勇気のあることです。例会での発表の経験とそのあとのコンテストへの挑戦は、彼の将来への自信につながると確信しています。以前からお話ししておりますが、私は若い方々が夢に向かって新たな一歩を踏み出そうとする瞬間に、そっと寄り添い応援できる存在でありたいと思っています。ですから、福島ロータリークラブを通じて、そのお手伝いができたことを、とても幸せに感じています。

第2回グローバル探究発表会でも、6名の生徒さんがそれぞれ素晴らしい発表をしてくださりました。委員会メンバーや会長・幹事で探究発表会に参加しておりますが、3名～5名で聞くには本当にもったいないほど素晴らしい内容です。ぜひ今後

本日のプログラム

最終夜間例会

例会次第

ロータリーソング「福島ロータリークラブの歌」
ソングリーダー 善方邦彦 会員



善方邦彦 会員

お客様並びに来訪ロータリアン紹介
前事務局 大関静江 様



大関静江 様

退会挨拶
NHK 福島放送局局長 塩塚圭輔 会員
長谷部一雄 会員



塩塚圭輔 会員

「1年間を振り返って」
佐藤美奈子 会長スピーチ
佐藤充孝 幹事スピーチ



長谷部一雄 会員

バッジ引継ぎ式
佐藤美奈子 会長 → 横山 淳 会長エレクト
佐藤充孝 幹事 → 藤井 守 次年度幹事



岡田新也 委員長

■各委員会報告
例会小委員会 ニコニコBOX担当
岡田新也 委員長



懇親会

司会／親睦小委員会
渡辺健寿 委員・内池 浩 委員



阿久津 肇 PG

(1) 乾杯 国際ロータリー第2530地区
阿久津 肇 パストガバナー

(2) 懇親
(3) アトラクション
第14回福島72ゴルフ部コンペ表彰式
福島RCスペシャルバンドによる音楽ステージ



横山 淳 会長エレクト

(4) 「手に手つないで」
各クラブソングリーダーの皆さん
(5) 中締め 横山 淳 会長エレクト



は例会の場でも多くの会員の皆さまに生徒さんたちの発表を聞いていただけたらと思います。生徒さんたちにとっても、多くの大人の前で、しかも福島を牽引する企業の方々の前で、発表する経験は大きな自信につながるはず。人口減少が課題として語られる昨今ですが、大人が若い世代を応援し続けることで、「福島に残りたい」、あるいは一度外へ出てまた「福島に戻ってきたい」と思う若者が増えるのではないのでしょうか。一人ひとりの力は決して大きくはありません。しかし、このロータリーという大きな輪の中で力を合わせ、若い人たちの挑戦を応援していくことができれば、さらに素晴らしい奉仕活動につながるのではないかと感じています。

最後になりますが、この1年間、皆さまには大変お世話になりました。そして、会長として若い方々や育児を頑張っているお母さんたちを応援する機会をいただいたことを心より感謝申し上げます。

最終夜間例会



佐藤 美奈子
会長

はじめに、この1年間、温かく支えていただきました会員の皆様に、心より感謝申し上げます。特に、常に隣で優しく寄り添っていただき、笑顔で支えていただいた佐藤充孝幹事、そして、様々なことを教えて頂いた事務局の小澤陽子さん、お願いするいつも「いいですよ！大丈夫です！」と笑顔で言っていた安部守副幹事、村上守人副幹事、鈴木朋恵副幹事、そして、75周年実行委員会後藤忠久委員長と藤井守副委員長に心から感謝申し上げます。

今年度創立75周年という節目の年に会長を仰せつかりました。正直なところ、私には荷が重すぎるのではないかと、自分に務まるのだろうかと不安もありました。しかし、「ロータリーにはYESしかない」ということを実感し、お引き受けすることにいたしました。引き受けた以上は、精一杯、全力で努めよう、そして何より1年間、私自身が楽しんで笑顔で努めようと心に決めてスタートいたしました。途中、春に母が骨折し、介護と仕事、そしてロータリー活動の両立に不安を感じることもあり、時には自身の体力を心配したこともありましたが、家では、主人が、ロータリーでは佐藤充孝幹事、事務局の小澤さんをはじめ、会員の皆様が温かく支えてくださったおかげで、無事にこの日を迎えることができました。

また、各委員会の委員長、委員の皆様には、それぞれの立場でクラブ運営を支えていただき、私の想いと希望を一つひとつ、皆様の手でより良いものにしていただき、形にさせていただきました。特に、福島RC創立75周年記念式典や記念事業であったスポGOMI大会、ベビースタイの寄贈事業、刑務所への書籍の寄贈事業、NHK福島支局とJRA福島競馬場への職場訪問例会、福島中央RCや福島北RCと川俣RCとの合同夜間例会、そしてロータリーの友に大きく掲載されたワークウェア例会など、会員同士の親睦を深めながら楽しく各事業を成功に収めることができましたのも、皆様が「クラブのために」という思いで力を合わせて下さったからと、感謝しております。

また、クラブで受け入れていた米山記念奨学生の朝朝陽さんも例会時にSAAと一緒に例会場入り口に立っていただいたおかげで、クラブの奉仕活動にも積極的に参加していただき、「福島RCで過ごした時間は本当に楽しかった、福島に来るときは連絡しま

す」と言ってくれたことも大変嬉しい思い出となりました。

私は会長でしたが、この1年の主役は間違いなく、ここにいらっしゃる会員の皆様だったと思います。相良元章ガバナー補佐が年度当初「例会ルネサンス」を掲げ、とにかく楽しい例会を開催してくださいとおっしゃったメッセージを会員の皆様に行っていたいただき、どの委員会も積極的に委員会活動を実施していただきました。皆様が楽しみながら参加され、活動していただいた姿を拝見することが、何よりも嬉しかったです。

会長就任の際、丹治会員から「福島RCの会長でなければ見るのでない景色があります」とお話しいただきました。この1年は、まさにその言葉の通りでした。毎週の例会で皆様にお話しする機会をいただき、スピーチを準備する中で自分自身を振り返り、またロータリー活動について改めて学ぶなど、多くの学びの機会に恵まれました。県北第一分区分会幹事会では各クラブの会長幹事と意見交換を行いながら、懇親を深めることができましたし、地区の様々な行事でも福島RC会長ということで多くの地区の皆様と知り合いになることができました。さらに、福島市消防団出初式での「消防団員表彰」やJRA福島競馬場で開催された「ひめさゆり賞」の表彰式でのプレゼンターなどは、福島RC会長だからこそ経験することができました。

そして、最後は台湾での国際大会参加です。会長に就任してなければ恐らく参加していなかった国際大会。その規模とすばらしさを体験できたことは、私にとって貴重な経験となりました。この1年間、平日も土日もロータリーに捧げ、スケジュール的に大変なことも沢山ありましたが、皆様と懇親を深めることができ、様々な経験をさせていただいたこの1年は、私にとってかけがえのない時間となり、大切な宝物になりました。

そして、何よりもこの1年を通して改めて感じたのは、人は一人では何も成し遂げることができないということです。共感し、支えてくださる仲間がいれば、新しいことに挑戦する勇気が生まれ、その経験の積み重ねが未来への希望につながるのどと感じました。刑務所への書籍の寄贈やワークウェア例会、そして本当にささやかにはなりますがベビースタイ寄贈事業も少しだけ続けてくださるようなお話を横山会長から伺っています。ロータリーは、そのような希望と出会いと経験を与えてくれました。お陰様で私自身、この1年で多くの経験を重ね、多くの方々との出会いに恵まれながら、成長することができました。



今日も中川親睦委員長と親睦委員会の皆様が楽しい最終夜間例会を準備してくださっています。そして、大変うれしいことに、内池浩会員と渡辺健寿会員が司会を引き受けて下さり、ロータリークラブスペシャルバンドの演奏もあります。お忙しい中、練習していただいたロータリースペシャルバンドの皆様にご心から感謝申し上げます。

夢と希望を与えてくれた福島RC、そしていつも温かく支えてくださった会員の皆様に、心から感謝を込めて、たくさんの「ありがとう」をお伝えしたいと思います。1年間、本当にありがとうございました。これからも福島RCが友情と奉仕の和を広げながらさらに素晴らしいクラブとして発展していくことを願い、さらに、今日の夜間例会が、皆様にとって最高に楽しい夜間例会になることを願ひ私の最後の会長スピーチとさせていただきます。

1年間ありがとうございました。



佐藤 充孝
幹事

皆さま、こんばんは。幹事として最後のご挨拶をさせていただきます。

まずは、この1年間、会員の皆さまに心より感謝申し上げます。振り返りますと、幹事をお引き受けしたのは、相良会長、吉田幹事の慰労会の際に、美奈子会長の隣に座り、後藤会計の「充孝君良いんじゃないか」という一言、美奈子会長から「ぜひお願いしたい」というお言葉がきっかけだったと記憶しています。心の中で「これって真実かどうか？」と自分に問いかけた

ましたが、普段はマイナス思考の私ですが、お酒のせいなのか、なぜかその時は「恐らく私に成長の機会を与えてくださったのだろう」とプラスに考え、引き受けさせていただきました。当初は、歴代幹事の皆さまが築いてこられた運営を自分に務められるのだろうか、ましてや、75周年という節目の年度、会員の皆さまにご迷惑をおかけしないだろうか、そのような思いを抱えながらのスタートでした。

実際、この1年を通じて、至らなかつた点や配慮が足りなかつた場面も多々あったと思います。幹事として力不足を感じることも少なくありませんでした。

1回目の例会の際、開会点鐘の鐘を鳴らしたことがない会長と、開会点鐘の練習をしようという例開始前に、入念に開会点鐘のリハーサルをしたことが昨日のように思い出されます。その後、県北第一分区の皆様と福島市長へ表敬訪問があったのですが、点鐘を入念に練習しすぎて、到着が最後になり、皆様を待たせてしまいました。その際に、相良ガバナー補佐から「福島RCとして、これではダメだよ。時間管理は幹事の仕事だよ」とご指導いただいたことが、大変ありがたく、改めて幹事としての使命を自覚し、

最後まで責任を持って務めを果たそうと心を新たにいたしました。

このように反省も多い1年ではありましたが、無事に務めることができたのは、ひとえに会員の皆さまのお力添えのおかげです。

バストガバナー・理事・役員の方々には、様々な場面で助言をいただきました。委員長をはじめ各委員会の皆さまには、それぞれの事業を力強く支えていただきました。そして会員の皆さまには、例会や事業への積極的な参加、そして温かい励ましのお言葉をいただきました。

幹事という立場になったことで、これまで見えていなかったクラブ運営の苦勞や、多くの方々の支えによって福島ロータリークラブが成り立っていることを改めて実感することができました。

また、この1年は私自身にとって大変貴重な1年でもありました。例会や奉仕活動、地区行事などを通じて、多くの学びと出会いをいただきました。福島ロータリークラブの幹事だからこそ出会うことができた方々が大勢おりました。75周年記念事業においても様々な方に助けていただきました。忙しい1年ではありましたが、それ以上に充実した1年だったと感じています。

私事ではありますが、この1年はロータリーだけでなく、仕事においても、共同で事務所を経営しておりました共同代表の急逝など、様々な出来事がありました。そのような中で、会員の皆さまからいただいた励ましや温かいお声掛けに、何度も支えられました。この場を借りて心から御礼申し上げます。

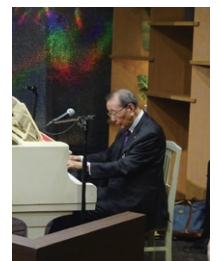
そして、安部副幹事、鈴木副幹事、村上副幹事、事務局小澤さんにも感謝申し上げます。数多くの例会運営や事業の準備、会員への連絡調整など、見えないところでクラブを支えていただきました。皆様のご尽力なくして、この1年を終えることはできませんでした。

そして何より、1年間クラブを力強く牽引して下さった会長に、改めて感謝申し上げます。会長のリーダーシップがあったからこそ、私も幹事として務めることができました。いつも笑顔で前向きで、私が至らなかつた点にも、大丈夫大丈夫といつも笑顔で答えてくださいました。会長の笑顔と笑い声に何度救われたかわかりません。委員会などの開始時間ぎりぎりに走って登場する姿が見れなくなるのは少し寂しいですが、1年間本当にありがとうございました。

幹事を経験させていただいたことは、私のロータリー人生だけではなく、これから人生において大きな財産となりました。

最後になりますが、この1年間、私を支えてくださったすべての会員の皆さまに改めて感謝申し上げます。

本当にありがとうございました。



退会挨拶



■ NHK 福島放送局局長
塩塚圭輔 会員



■ 長谷部一雄 会員

バッジ引継ぎ式



■ 佐藤美奈子 会長 →
横山 淳 会長エレクト
■ 佐藤充孝 幹事 →
藤井 守 次年度幹事

幹事報告

- 6/27(土) 18:30より「採進堂酒店」にて今年度の社会奉仕小委員会を開催いたします。委員の皆様は宜しくお願ひいたします。
- 6/28(日) 10時より郡山ビューホテルアネックスにて事務担当者セミナーが開催されます。当クラブより右近八郎PG、小澤事務局員が出席いたします。
- 6/30(火) 18時よりエルティにて次年度合同委員会が開催されます。SAA・親睦小委員会・例会小委員会・情報小委員会の皆様は宜しくお願ひいたします。
- 7/1(水) 18:30より石林にて、次年度社会奉仕小委員会を開催いたします。委員の皆様は宜しくお願ひいたします。
- 7/2(木) 2026-27年度福島RC第1回例会となりますので、SAA、副幹事の皆さまは早めのご集合をお願ひいたします。



佐藤充孝 幹事

私のひと言

株福島天香園
代表取締役社長 岡田新也 会員

桃果実への袋掛け



今月からは桃の季節になります。桃の主産県で山梨県、岡山県は基本、桃果実に袋を掛けます。福島県、山形県は基本、お盆頃の品種は無袋で栽培し、それ以降は有袋(袋掛け)で栽培します。なぜ袋を掛けるのかというと、3つの目的があります。

- ①鮮やかな紅色に着色、または着色させないで美しい外観に仕上げる。
- ②果点荒れ(粟粒)、ひび割れ、列果を少なくする。
- ③病害虫の被害を防止し、薬剤散布の回数を少なくする。

①の着色方法は2つの管理方法があります。

- 1)収穫時の10日～14日前に除袋して、美しい紅色の外観に仕上げる方法
- 2)収穫時まで除袋しないで紅色の着色をさせずに果皮の地色で仕上げる方法
(果実が美しい黄色の外観、または白色の外観に仕上がります。)

袋を掛ける良い点ばかり申し上げてきましたが、悪い点としては、糖度が1～2度下がります。これから桃を買う際は、少し気になって見てみて下さい。

ニコニコBOX報告

本日の投入額 61件 報告 岡田新也 委員長

お客様メッセージ

■大関 静江 様
本日ゴルフコンペに参加させていただきありがとうございました。今夜は夜間例会にも出席させていただきます。宜しくお願ひいたします。

メッセージ会員

■氏家 有紀 会員
本日は、福島72ゴルフ部コンペに参加させていただきありがとうございます。とても楽しくプレーできました。はじめてパーティをとれました。うまくなりたいです!!

■岡田 新也 会員

1年間例会小委員会、ニコニコBOXへのご協力ありがとうございました。

■加藤 義朋 会員

福島RCのゴルフ大会中、雨が降らないよう祈っていました。チョット小降りがあったかも…。

■菅野 晋 会員

先週フランスに行ってきました。今回は3ツ星1軒、2ツ星4軒食べました。それと明日スウェーデン戦、ガンバレサムライブルー!

■後藤 忠久 会員

佐藤会長、佐藤幹事、素晴らしい会務運営でした。1年間、ご苦労様でした。

■小林 仁一 会員

涼しい中で楽しい72ゴルフをやってきました。次はもう少し良いスコアでプレーできるように練習します。反省!

■塩塚 圭輔 会員

2年間ありがとうございました。後任の沖田もよろしくお願ひします。

■坪井 大雄 会員

会長、幹事1年間ありがとうございました。塩塚様、長谷部様、これからもよろしくお願ひいたします。

■中川 宏生 会員

美奈子会長、充孝幹事1年間ありがとうございました。親睦小委員会として心より感謝の気持ちをお伝えします。

■長谷部 一雄 会員

長い間、お世話になりました。

■幡 研一 会員

会長、幹事始め理事役員の皆様1年間お世話になりました。

■藤井 守 会員

会長・幹事1年間おつかれ様でした。

■横山 淳 会員

W佐藤年度、皆様大変お世話になりました。ありがとうございました。

■芳見 弘一 会員

美奈子丸のすばらしい航海にブラボー。

■渡辺 健寿 会員

佐藤美奈子会長、佐藤充孝幹事、1年間お疲れ様でした。今日の最終夜間例会、大いに楽しんでいただきたと思います。

■小澤 陽子 事務局員

1年間クラブを導いてくださった会長幹事、役員理事の皆さまに深く感謝申し上げます。最終例会を迎え、クラブ会員の皆さまにも、改めて1年間のご指導とご協力に感謝申し上げます。

■佐藤 美奈子 会長

今年1年大変お世話になりました。来年度も盛り上げましょう。

■佐藤 充孝 幹事

1年間お世話になりました!!
みなさまのおかげで充実した楽しい1年となりました。

他に

安藤正明/安部 守/井田裕子/岩見孝之/大橋真孝/荻野誠也/奥 一正/小原 敏/小原孝嗣/菅野裕一/児玉健夫/後藤洋伸/古俣 猛/坂井亮夫/相良元章/佐藤永之/佐藤久典/佐藤英典/佐藤 有/佐藤良智/菅沼 裕/鈴木恭一/鈴木明恵/鈴木勇人/善方邦彦/田畑建一/反後太郎/丹治正博/仲尾雅至/高橋淳一/浪木克文/沼田 望/福地重信/藤島憲明/本田裕一/増井裕康/三宅一秀/村上守人/森下謙太郎/吉田大樹/渡邊 大/渡邊又夫